

慶和園



令和5年度運営テーマ「いっしょに考え、やってみる。」の基、各セクション年間計画が発進!



4月21日(金)慶和園では各セクションにおける年間計画を発表し取組内容の共有を図りました。4ペアユニット、6委員会、6専門職部門の各セクションからは、昨年度の反省も踏まえたアクションプランを提示。施設の運営テーマ「いっしょに考え、やってみる。」の基、それぞれが次のステップに向けてのチャレンジする項目を発表しました。会の終わりには、施設長より事業所として外国人就労者も含むスタッフの介護福祉士資格取得へのサポート推進事業(勉強会・実務者研修会の開催)の紹介もあり「共に学び、成長し合える職場」を目指していくことを確認し合っています。求められることは年々多岐にわたり



ますが、各人それぞれのチャレンジが各セクション、慶和園全体としての成長に繋がればと考えます。年度末に良い報告ができるよう進めて参ります。



ユニットの雰囲気・ご利用者の様子をご紹介

ようてい・ふきだしユニットからユニットレクのご紹介です。新年度が始まり1か月が経ちました。ようやく暖かい季節になりましたので、屋外での活動も少しずつ開催していく予定です。今年度もようてい・ふきだしユニット合同での開催を考えており、体操やミニゲーム、手作りおやつを食べたり、天気の良い日にはテラスに出て日差しを浴びながらのんびりとした時間をご利用者と一緒にご過ごせたら嬉しいなと思っています。ご利用者と一緒によつくりとお茶を飲み、おしゃべりをする時間を大切に楽しい時間を過ごしていきたいです。



管理栄養士の
古森職員から

しよくつ
食の取り組み通信

広報委員でもある
古森職員から

～セレクト食～



慶和園では月に一度、自分が食べたい方の料理を選択するセレクト食を実施しています。4月のセレクト食は、春を感じられるような「山菜天ぷら」と「刺身」でした。

ご利用者からは「春だね～ごちそうだ」と笑顔が多く見られました。セレクト食の内容は、ご利用者のリクエスト・人気メニューから懐かしの料理・旬・地域性…とバリエーション豊かに楽しみにしていただけるような食事を意識しています。食事の楽しみは、「食べる」だけではなく「悩む」「選ぶ」ところから始まっていると思っています。これからも、心ときめくセレクトを考えていきたいと思ひます。



『慶和園だより』NO.268 令和5年5月10日発行

〒044-0132 虻田郡京極町字更進 780 番地 1

TEL(0136)42-2201 FAX(0136)42-2209

編集発行：老人福祉施設 慶和園 広報委員会

発行責任者：施設長 澁谷 剛

※「慶和園」だよりに掲載の個人情報、ご本人もしくは、ご家族様の許可を得て使用させて頂いております。

◎今月の羊蹄山：5月になり温かくなりましたが羊蹄山の雪はまだ溶けてないみたいです。僕は少しずつ仕事に慣れてきました!

撮影：長谷川 悠太 介護員

-慶和園運営方針-

- ・慶和園はひとつ。ご利用者・職員で慶(喜)びの和を大切にします。
 - 私たちは、チームでご利用者の想いを実現させます-
- ・慶和園は一人ひとりを大切にします。
 - 私たちは、自分以外の全ての人に真心をもって親切丁寧に接します。
- ・慶和園は地域とのつながりを大切にします。
 - 私たちは、地域における役割を理解し信頼を得られる行動をとります。



ユニット紹介 2023 【養護ユニット】

「一緒に考え 出来ることから挑戦」

今年度も各ユニットからの情報発信を通じて、慶和園のことを知っていただく機会を設けていきたいと思っております。毎月リレー方式で各ユニット(各委員会)の紹介をさせていただきます。今月は「養護ユニット」からの紹介です。



令和5年度の養護ユニットは、新たに副主任を配置した新体制でスタートを切りました。チーム目標を【一緒に考え 出来ることから挑戦】とし、昨年感じた課題をスタッフ全員で考え改善に向けて一つずつ、そして確実に取り組み実践していきます。ご利用者からの声としてもあがっている食事環境や入浴環境の改善に関しても皆様のご協力も得ながら少しでも満足して頂けるものを作り上げていきたいと思っています。また、毎年実施している外出企画や季節毎の行事等は引き続き継続。毎月のご利用者の誕生日には今までお花をお贈りさせて頂いていたところではありますが、今年度は趣向を変えて、温かみ溢れるご本人の似顔絵をプレゼントさせて頂くと致しました。早速4月の懇談会において誕生月の皆様をご紹介し、記念品として似顔絵をお贈りさせて頂くと皆様につこり、喜ばれていました。



慶和園クイズ! 今月は、管理栄養士 専門職からの Question!

バランスよく食べよう!!

今回は3大栄養素の一つ…
たんぱく質の役割についてクイズです!



Q たんぱく質の働きで 間違っているのはどれでしょう?

- ①筋肉の構成成分になる
- ②免疫力を高める
- ③脳のエネルギー源となる
- ④精神を安定させる

【ご厚志に感謝いたします。】

4月1日～30日分 << 順不同・敬称略 >>

【寄付物品】

・有馬正幸(京極町)・山内志津子(同)・北海道施設管理(株)(同)・小野早百合(倶知安町)・佐藤春美(黒松内町)・三野宮真美(札幌市)・北本修司(同)・学校法人西野学園(同)・馬屋原鉄男(千葉県)・清水 満(東京都)・清水 裕(埼玉県)・笠原真奈美(苫小牧市) 以上

【2023年 5月10日～6月の行事予定】

【5月】	【6月】
13・14日 出張理容(菅原理容院)	12日 出張理容(サロンドシエル)
17日 カメムシ駆除剤散布 手芸サークル	26日 出張理容(竹山美容室)
22日 出張理容(竹山美容室)	※毎週水曜日 AM 畑クラブ
29日 養護:ご利用者懇談会	PM 菊地歯科往診
	毎週木曜日 AM ちよこつと体操

Question! の答え 正解は …③でした。

たんぱく質には重要な役割が沢山ありますが、脳のエネルギー源となるのは、たんぱく質ではなく糖質でした。糖質は、お米などの主食に含まれ、脳のエネルギーの役割はビタミン類(野菜や果物に多く含まれている)が消化活動に加わることで初めてその役割を果たします。“バランスよく食べよう”と言われ続けている裏側にはこんな繋がりがありました。是非とも、皆様には糖質+ビタミン類=脳の活性化を意識してお食事を摂り、お元気に過ごしていただきたいと思っております。

「慶和園 地域連携推進会議」を開催



4月26日慶和園では「地域連携推進会議」を開催。当会議は年4回の開催を予定しており、町内関係機関(京極町社会福祉協議会・地域包括支援センター・ひまわりクリニックきょうごく・京極町役場健康推進課など)ご担当者との相互連携により、入退所に関するケース相談や入所に関する諸手続きのスムーズ化を図っていければと考えております。第1回目の今回は



改めて町内における慶和園の役割を確認した上で、今年度の事業計画を紹介。それぞれの立場からご意見を伺うことができました。

～ 相手の心を想う ～ 施設長が考えたこと。

この度全職員を対象に職場アンケートを行いました。その結果、各職員が感じる職場自己評価の第1位は「ヌルい職場: 相談しやすい・仕事の基準が低い」で26.5%。慶和園が目指す「学習する職場: 相談しやすい・仕事の基準も高い」は16.5%で2位。続いて「上記2つの中間点」14.3%との結果でした。職員間である程度のコミュニケーションは図られている一方で、お互い切磋琢磨しながら高め合い、学び合える関係性までには至っていないようです。このことを重点課題として「いっしょに考え、やってみる。」今年度です。施設長 澁谷 剛